

飯盛物語 2



学校教育目標

「命をだいに 人をだいに 自然をだいに美しく」

～やる気(心) 思いやりの心 たくましい心の育成～

飯盛中テーマ「自立 創造 貢献」

R6年度の合言葉「日々前進！」

～昨日の自分よりもさらに一歩前へ！～

第7話 令和6年7月2日発行

校長 池田英二

6月20日(木)～21日(金)期末テスト終了

1学期の期末テストが終わりました。1年生にとっては初めての「定期テスト」でした。どのように勉強し、どのようにテストを受ければいいのかわからない生徒もいたかもしれません。しかし、担任の堀川先生 辻先生を中心に、1年生の先生方が、答案用紙の配り方から試験開始のタイミングに至るまでしっかりと指導されました。

1学期の期末テストは、1学期の学習の総まとめでもあるし、これまで学んだことがどれだけ身についているのかを確認するためのものでもあります。生徒一人ひとりが納得のいく勉強を最後の最後まであきらめず、粘り強く行ったことだと思います。全校生徒の皆さんお疲れ様でした。



6月21日(金)～ 学校栄養職員の道脇先生による食に関する指導

飯盛東小学校の学校栄養職員である道脇里美先生に、これから6回にわたって各学級に食に関する指導をしていただきます。道脇先生には、先日は1年1組の給食の時間帯に、「成長期に必要なカルシウムについて知ろう」という指導をしていただきました。その中で、①中学生のカルシウム必要量(一日)は、800mgから1000mgもあり、人生で一番カルシウムをとらなければならない時期であること。②体と一緒に骨も大きくなっていくので、骨の材料になるカルシウムを食べ物から摂る必要があること。③一日3回の食事のうち1回である給食では、カルシウムを1日の必要量の半分を摂るように工夫されていること。等 分かりやすい指導をしていただきました。たいへん勉強になりました。これから他のクラスでも給食指導をしていただきます。道脇先生、どうぞよろしくお願いいたします。



6月22日(土)13:00～ 花植えボランティア

先日、飯盛中学校の76名の生徒と保護者、教職員がお昼からから「大潮」横の駐車場に集合して、飯盛町の国道横にあるプランターへの花の苗植えを行いました。プランターの中の雑草や古い花を抜いて、残った土を耕して、役割分担をして協力しながら花を植えていきました。



最初は、子どもたちの動作は、ぎこちなかったですが、すぐに3年生が見事なリーダーシップを発揮して見本を見せることで、1・2年生も慣れてきて、手際よく行うことができました。

花植え作業の手順は、「飯盛町美化の会」の山本芳弘様に丁寧にわかりやすく教えていただきました。「飯盛町美化の会」の横尾廣司様 佐田信也様も、ご指導ありがとうございました。飯盛中の生徒たちが協力して植えた花が、国道251の歩道で美しく大きく育つのが楽しみになりました。皆さん、たいへんお疲れ様でした。



6月24日(月)～6月30日(日)「飯盛っ子の心を見つめる教育週間」

長崎県下全域で「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が実施されました。飯盛中学校では、「飯盛っ子の心を見つめる教育週間」と位置づけ、学校を開放いたしました。6月26日(水)には、長崎県警察本部スクールサポーターの田中克喜様によるメディア講演会が行われ本校の課題でもある「メディアコントロール」のあり方やSNSの弊害についても分かりやすく教えていただきました。28日(金)には、全クラスで道徳科の「命の授業」の授業参観と学年PTAが実施され、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただき、たいへんありがとうございました。ご多忙の中に、ご来校いただき、生徒たちの真剣に学ぶ姿を通して、「飯盛っ子の心」を見つめていただいたことだと思います。今後とも、本校教育へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

今後とも、本校教育へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

